## （一社）フィッシャーマン・ジャパンがシーフードショーに出展！！

“漁業をカッコよく”をコンセプトに、三陸の若き水産関係者が本年５月に立ち上げた、「一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン」が、第 16 回シーフードショーに出展する。

同団体は、宮城県の若手漁師、鮮魚卸、活魚屋 13 名により結成され、県内で水揚げされる海産物の産直サービスを開始。国内はもちろん、海外生鮮輸出にも対応することをアピールする。

シーフードショーの前哨戦で、外食ビジネスウィーク 2014（7 月 29～31 日、於・東京ビッグサイト）に出展したところ、来場者から注目を集めた。

代表理事のひとり、赤間俊介さん（アカモク漁師）は「現在は三陸中心だが、行く行くは、日本全国の若手漁業者とつながっていきたい、そんな思いで、名称にジャパンを入れた。シーフードショーでも、多くの方にお立ち寄りいただきたい」と、語っている。